

## ロームシアター京都オープニング事業 ロシア国立ワガノワ・バレエ・アカデミー 「くるみ割り人形」公演のお知らせ

2016年1月10日にリニューアルオープンする「ロームシアター京都」では、オープニング事業として、ロシア国立ワガノワ・バレエ・アカデミー「くるみ割り人形」の公演を2016年1月30日（土）に開催します。舞台機能が向上したロームシアター京都で、最初に上演するにふさわしい本格的なバレエ公演です。世界的なバレエダンサーを数々輩出するワガノワ・バレエ・アカデミーと、創立60周年を迎える京都市交響楽団の初共演による豪華な舞台をお届けします。

バレエファンはもちろん、まだバレエを観劇したことのない方、大人から子どもまで誰もが楽しめる、「くるみ割り人形」の世界を是非ご堪能ください。

### 1 公演概要

(1) 公演名：ロームシアター京都オープニング事業

ロシア国立 ワガノワ・バレエ・アカデミー「くるみ割り人形」  
＜全三幕 エピローグ付＞

(2) 日 時：2016年1月30日（土） 17：00 開演（16：15 開場）

(3) 会 場：ロームシアター京都 メインホール

(4) 出演等：ワレリー・オフシャニコフ（指揮）

京都市交響楽団（管弦楽）、京都市少年合唱団（合唱）

P.I.チャイコフスキー（音楽）、ワシリー・ワイノーネン（振付）

(4) 発売日：2015年8月15日（土）10：00～

(5) 料 金：S 9,000円 A 8,000円 B 6,000円 C 4,000円 D 2,000円※（全席指定/税込）

※一部舞台が見えにくい場合があります

4歳以上入場可

◎託児サービスあり（要事前予約）

(6) 主 催：京都市、ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）

(7) 協 賛：株式会社三井住友銀行



## 2 公演の見どころ

～1892年初演の伝統を受け継ぐ“ワガノワのくるみ”とは～

### 初演、そして引き継がれた歴史 「ワガノワの十八番」

世界中で愛され、大人も子どもも楽しめる、最も有名なバレエ作品のひとつ「くるみ割り人形」。この作品は、帝政時代のロシアで生まれました。

1892年、世界が誇るマリインスキー劇場で帝室バレエ団（現マリインスキー劇場バレエ）と帝室バレエ学校（現ワガノワ・バレエ・アカデミー）によって初演され、その後120年以上にわたり「ロシア冬の芸術祭」のメイン・イベントとして上演され、世界中から多くの観客を集めています。近年は「ワガノワ・バレエ・アカデミー」のメンバーのみによって上演されることも多く、アカデミーは「くるみ割り人形」に欠かせない存在となっています。

### 三大バレエの作曲家チャイコフスキーによる音楽

世界三大バレエ「白鳥の湖」「眠れる森の美女」そして「くるみ割り人形」の音楽を作曲したのは、日本でも愛されているロシアの作曲家チャイコフスキーです。クラシック・バレエを確立する上で欠かせない存在であるチャイコフスキーは、心からバレエを理解し、愛していました。

中でも「くるみ割り人形」は、三大バレエの中でも特に音楽的に優れていると言われています。多くの人が一度は耳にしたことがある美しいメロディーは、初演以来、人々を魅了し続けています。

### 瑞々しい世代が“子どもから大人へのときめき”を表現、豪華で楽しいワイノーネン版

現在ワガノワ・バレエ・アカデミーが上演している「くるみ割り人形」は、ワシリー・ワイノーネンが振付けたエピローグ付きの三幕物です。このワイノーネン版は、世界で上演されている様々な演出の原点ともいえる作品です。

ワイノーネン版の特色は、マーシャ（クララ）の現実と夢の世界を明確に分けているところで、夢の世界で展開する二幕は幻想性を強めた演出となっています。ドロツセルマイヤーの魔法でどんどん大きくなるクリスマス・ツリーや白い冬の精が舞う印象的な場面、そして有名な花のワルツなど、楽しい舞台創りが工夫されています。

一番の見どころは、少女マーシャとくるみ割り人形がプリンセス・マーシャと王子にかわるシーンです。くるみ割り人形（王子）との旅の中で、大人の世界に足を踏み入れるマーシャの心のときめきは、アカデミー卒業後、世界の観客の前で花開こうとしている直前の少女のときめきとリンクし、大人のバレエ団では出せない瑞々しい輝きを放ちます。

### 『くるみ割り人形』ストーリー

#### 世界中で大人から子どもまで愛されるストーリー、チャイコフスキーの美しい音楽とともに

クリスマスの夜、パーティーに次々と客がやってくる。そこで、ドロツセルマイヤーは人形劇を始める。少女マーシャ（クララ）は、くるみ割り人形をプレゼントされる。招待客が帰った後、マーシャはくるみ割り人形を抱いて眠る。12時の鐘。大広間のクリスマス・ツリーにねずみたちが集まり、マーシャをおびえさせる。くるみ割り人形はおもちゃの兵隊を率いてねずみたちと戦う。ねずみたちがいなくなると、ドロツセルマイヤーは少女マーシャとくるみ割り人形をプリンセス・マーシャと王子に変身させる。2人は雪の精に見守られながら、夢の国へと向かい…。各国の踊りや有名な花のワルツに彩られた少女マーシャの成長物語。

### 3 プロフィール

#### ロシア国立ワガノワ・バレエ・アカデミー

ロシアのクラシック・バレエの源泉といわれるバレエ・アカデミー。クラシック・バレエ界で現在、世界最高峰に位置するマリインスキー・バレエやボリショイ・バレエのダンサー達のほとんどが、同アカデミーの卒業生であることがその最大の理由です。1738年にセント・ペテルブルク（現サンクトペテルブルク）に帝室バレエ学校として創立され、ロシア最古の277年の歴史と伝統を持っています。優れたダンサーの育成のみならず、指導者の育成にも力を注ぎ、その権威を維持し続けています。ニジンスキー、パブロワ、ヌレエフ、バリニシコフ、ルジマートフ、ヴィシニョワなど、同アカデミーが輩出した世界的ダンサーは枚挙にいとまがありません。

#### 指揮：ワレリー・オフシャニコフ

ワガノワ・バレエ・アカデミー音楽監督。マリインスキー劇場客演指揮者として、マリインスキー劇場にて、数多くのオペラやバレエを指揮。ワガノワ・バレエ・アカデミーの「くるみ割り人形」も数多く指揮している。その他ロシア国内のみならず、海外でも活躍。ここ最近（日本）では世界バレエフェスティバル、東京バレエ団などでも指揮している。

#### 演奏：京都市交響楽団

日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年に創立。音楽鑑賞教室や福祉施設への訪問演奏等にも取り組み、「第25回京都府文化賞特別功労賞」等受賞。2008年4月に12代常任指揮者に広上淳一が就任。2014年4月からは、常任指揮者兼ミュージック・アドバイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。2015年、広上淳一とともに「サントリー音楽賞」を受賞。2016年に創立60周年を迎える京響は、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」を目指して更なる前進を図っている。

#### 合唱：京都市少年合唱団

昭和33年に公立初の少年合唱団として創立。市内から総勢200名超の団員が集う。3つの縦割組と選抜組「響」などグループ活動も充実。団員同士の切磋琢磨により合唱への情熱や向上心を高め、全団員の更なる成長・飛躍を目指している。

### 4 チケット取扱

#### ■オンラインチケット【24時間購入可】 ※要事前登録（無料）

（詳しくは、ロームシアター京都または京都コンサートホールのWEBサイトをご覧ください）

#### ■京都コンサートホール チケットカウンター TEL.075-711-3231

（窓口・電話とも10:00~17:00/第1・3月曜日休館 ※休日の場合は翌日）

#### ■チケットぴあ TEL.0570-02-9999【Pコード：445-870】 <http://t.pia.jp/>

#### ■ローソンチケット TEL.0570-084-005【Lコード：52064】

TEL.0570-000-407（オペレーター対応 10:00~20:00） <http://l-tike.com/>

#### ■イープラス <http://eplus.jp/>

### 5 お問い合わせ先

ロームシアター京都 開設準備室

TEL.075-746-3355（土日祝、年末年始除く 9:00~17:00） ※チケットの取扱はありません

<http://rohmtrekyoto.jp/>

公演担当：長野 [k.nagano@kyoto-ongeibun.jp](mailto:k.nagano@kyoto-ongeibun.jp)

## 6 アクセス情報



- 京都市営地下鉄東西線「東山」駅下車2番出口から徒歩約8分
- 京阪電鉄「神宮丸太町」駅下車2番出口から徒歩約13分
- 京阪電鉄「三条」駅下車「三条京阪前」バス停から市バス5系統「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車徒歩約5分
- 阪急「河原町」駅下車「四条河原町」バス停から市バス32系統・46系統「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車すぐ

### 京都会館の歴史を受け継ぎ、リニューアルオープンする「ロームシアター京都」

50年以上にわたり親しまれてきた京都会館が、2016年1月10日「ロームシアター京都」として生まれ変わります！

約2,000名（メインホール）、約700名（サウスホール）、約200名（ノースホール）を収容可能な3つのホールに加え、レストランやブック&カフェなどを備えた「パークプラザ」、人々の憩いの場となる中庭「ローム・スクエア」を新設し、京都の新たな文化芸術の創造・発信拠点となることを目指しています。

